

【生活協同組合コープあいち】食品ロス削減・リサイクルに向けた取組

<商慣習の見直し（納品期限緩和、賞味期限表示大括り化の取組、賞味期限の延長）>

- ドライグロッサリー部門での自動発注システム導入により、在庫の適正化を図り、在庫過多の食品ロスを削減します。
- コープ商品では入荷期限延長を既に導入済み、その他商品についても検討中。

<食品ロス削減・食品リサイクルの取組>

- 「てまえどり」ポスターの積極的掲示により、組合員のみなさんとご一緒に取り組みを進めています。
- 生鮮野菜ではこの間 1 人用小分け商品などの取り組みも継続しています。
- 宅配部門の物流委託先である東海コープ事業連合物流センターにおいて、余剰商品をNPO団体を通じて寄贈しています。

自動発注システム

【2締：13:00の例】

	①夜間 処理	②繰越数 確認・修正	③自動発注 データ作成	④発注数 最終確認	⑤発注締め
時間帯	~9:00	9:00~12:00 (③開始まで)	12:00~12:20頃 (各発注締めの 1時間前)	~13:00 (⑤開始まで)	2締:13:00~
売場維持の ための発注 (自動発注)	繰越数計算	EOBで確認	自動発注数計算	EOBで確認	発注数の確定

自動発注システム導入により、在庫の適正化を図り、在庫ロスを削減します。

店舗での取り組み



食品ロス削減を呼びかけるポスターを設置し、組合員のみなさんにご理解を頂いています。

フードバンクへの活用



安心してらせる地域づくりのために、物流委託先の東海コープ事業連合物流センターにおいてセカンドハーベスト名古屋を通じて寄贈しています。

【お問い合わせ先】
店舗運営企画部

【関連ウェブページ】
<https://coopaichi.tcoop.or.jp/activity/>